

令和5年度

事業報告書

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団

## 令和5年度事業報告

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団は、県内における健康診断・検査事業の中核的な機関として「すべての人々の健康を願って」をスローガンに顧客満足度の向上を心がけ、県民の皆様の健康の保持・増進に努めてきた。

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へ移行したことに伴い、市町村及び各地区医師会と連携し積極的に受診勧奨を行った。

その結果、地域保健分野において、令和4年度を上回る受診者数を確保することができた。また、職域保健分野においても、ダイレクトメールの発送や商工会等からの事業所紹介により順調に受診者数を伸ばした。一方、学校保健分野では、尿検査の減や児童・生徒数の減少により、昨年度同様厳しい状況が続いている。

また、賃金の上昇や健(検)診資材等の高騰が続く中であつたが、必要な検査機器・備品等の更新整備を行うとともに、スタッフの確保と資質の向上、事故防止の徹底に努めた。

さらに、1月29日にX線画像読影システムがサイバー攻撃を受けるという事態が発生したが、直ちに被害の拡大防止を図るとともに、埼玉県等の関係機関への報告、専門の調査会社による被害状況の調査、調査結果に基づく対応を適切に行った。今回のサイバー攻撃を厳粛に受け止め再発防止に向けたセキュリティ対策の強化に取り組んでいく。

# I 公益目的事業の実施

## 1 健(検)診及び検査事業

### (1) 地域保健事業

住民の受診機会の拡大が図れるよう、各市町村や地元医師会と連携し、特定健康診査、結核検診、各種がん検診などを実施した。実施市町村数は、全体で45であった。

がん検診は、乳がん検診の隔年受診の影響による受診者数増、宮代町の大腸がんの新規受託、所沢市の子宮頸がんの増などにより、3,502人の増となった。

また、骨粗しょう症検診、福祉施設健診の増などにより、地域保健事業全体で3,023人の増となった。

#### ア 項目別実施市町村数

	特定健診	肺がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん	大腸がん	前立腺がん
令和5年度	5	25	41	23	43	11	7
令和4年度	5	25	41	23	43	10	7
増減数	0	0	0	0	0	1	0

#### イ 地域保健事業の健(検)診・検査実施数

項目	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率(%)
特定健康診査	8,011人	7,534人	477人	6.3
一般健康診断	654人	730人	▲76人	▲10.4
結核検診	34,404人	36,704人	▲2,300人	▲6.2
肺がん検診	40,133人	40,724人	▲591人	▲1.4
胃がん検診	29,318人	30,143人	▲825人	▲2.7
子宮頸がん検診	10,877人	10,000人	877人	8.7
乳がん検診	34,670人	32,661人	2,009人	6.1
大腸がん検診	20,280人	18,282人	1,998人	10.9
前立腺がん検診	4,525人	4,491人	34人	0.7
がん検診計	139,803人	136,301人	3,502人	2.5
骨粗しょう症検診	6,349人	5,355人	994人	18.5
特定保健指導	2人	8人	▲6人	▲75.0
福祉施設健診	9,703人	9,271人	432人	4.6
合計	198,926人	195,903人	3,023人	1.5

## (2) 職域保健事業

勤労者の安全と健康の保持・増進を目的として、職場における一般健康診断、特殊健康診断、結核検診、各種がん検診、特定保健指導などを実施した。一般健康診断の実施事業所数は、概ね昨年度と同様となった。

一般健康診断は、協会けんぽ埼玉支部の被扶養者健診の増により、3,300人の増となった。

がん検診は、吉見町内工場の大腸がん検診の新規受託などにより、2,099人の増となった。

また、特定保健指導は、協会けんぽ埼玉支部の被扶養者健診や健診センターにおける勧奨強化により174人の増となった。

職域保健事業全体では、6,605人・件の増となった。

### ア 一般健康診断の実施事業所数

令和5年度	令和4年度	増減数
2,666	2,658	8

### イ 職域保健事業の健(検)診・検査実施数

項目	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率(%)
一般健康診断	92,415人	89,115人	3,300人	3.7
特殊健康診断	24,733人	25,996人	▲1,263人	▲4.8
結核検診	9,161人	7,697人	1,464人	19.0
肺がん検診	870人	1,278人	▲408人	▲31.9
胃がん検診	6,997人	6,759人	238人	3.5
子宮がん検診	1,469人	1,411人	58人	4.1
乳がん検診	1,372人	1,314人	58人	4.4
大腸がん検診	18,339人	16,111人	2,228人	13.8
前立腺がん検査	1,022人	1,097人	▲75人	▲6.8
がん検診小計	30,069人	27,970人	2,099人	7.5
細菌検査	12,358件	11,527件	831件	7.2
特定保健指導	1,149人	975人	174人	17.8
合計	169,885人・件	163,280人・件	6,605人・件	4.0

### (3) 学校保健事業

児童・生徒の健全な育成に資するため、学校保健安全法に基づく結核検診、尿検査、心機能検査のほか、小児生活習慣病予防健診、脊柱側わん検査などを実施した。実施市町村数は、全体で46であった。

尿検査は、越谷市教育委員会の減などが影響し32,133件の減となった。

学校保健事業全体では、児童・生徒数の減少も影響し33,156人・件の減となった。

#### ア 項目別実施市町村数

	尿検査	小児生活習慣病予防健診	貧血検査	心機能検査	脊柱側わん検査
令和5年度	23	8	11	34	17
令和4年度	24	8	11	34	17
増減数	▲ 1	0	0	0	0

#### イ 学校保健事業の健(検)診・検査実施数

項目	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率(%)
一般健康診断	8,872人	9,233人	▲ 361人	▲ 3.9
結核検診	42,727人	43,162人	▲ 435人	▲ 1.0
尿検査	240,543件	272,676件	▲ 32,133件	▲ 11.7
心機能検査	71,678人	71,129人	549人	0.7
小児生活習慣病予防健診	6,505人	6,611人	▲ 106人	▲ 1.6
貧血検査	9,180人	9,491人	▲ 311人	▲ 3.2
脊柱側わん検査	26,967人	26,852人	115人	0.4
寄生虫卵検査	1,832件	2,306件	▲ 474件	▲ 20.5
合計	408,304人・件	441,460人・件	▲ 33,156人・件	▲ 7.5

### (4) 精度管理

#### ア 精度管理委員会の開催

健康診断、各種検査、保健指導及び作業環境測定の業務精度を維持するとともに、職員の資質向上を図るため、精度管理委員会を毎月開催し、健(検)診・検査精度の向上及び信頼性の確保に努めた。

#### イ 技術向上への取組み

健(検)診・検査業務等に携わる職員を上部団体、専門学会等が開催する各種研修会等へ参加させた。

また、埼玉県医師会や各団体が実施する精度管理事業に積極的に参加させた。

#### ◆参加外部精度管理事業(A、B、Cの3段階評価)

名称	項目	評価
埼玉県医師会臨床検査精度管理事業	細胞診検査	A
	一般検査	A
日本臨床衛生検査技師会臨床検査精度管理調査	細胞診検査	A

全国労働衛生団体連合会総合精度管理調査	労働衛生検査	A
	臨床検査	A
	胸部X線検査	A
	胃X線検査	A
	腹部超音波検査	B
日本乳がん検診精度管理中央機構	乳部X線検査	B
日本作業環境測定協会	石綿分析技術評価事業	B

## ウ 外部機関による評価

日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）のプライバシーマーク付与事業者として、個人情報への適切な保護に努めた。

また、全国労働衛生団体連合会が認定する労働衛生サービス機能評価制度優良健診機関として、より質の高い健診の実施に努めた。

## エ 第三者委員会がん検診部会の開催

外部専門家を交えて構成された「埼玉県健康づくり事業団検診事業における第三者委員会」において、各がん検診部会（胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん）を開催し、がん検診の精度の維持・向上を図った。

### ○胃がん検診部会 令和5年12月4日（月）

- (1) 胃エックス線検診の事故防止策について
- (2) 胃がん検診受診時の確認書について
- (3) 地域胃がん検診受診時の問診業務について
- (4) 胃エックス線検査の撮影方法について

### ○肺がん検診部会 令和5年12月18日（月）

- (1) 肺がん検診における精度向上に向けた取り組みについて
- (2) ペースメーカー留置のエックス線撮影について
- (3) 胸部AIによる画像解析を利用した診断支援システムについて
- (4) 令和5年度喀痰細胞診集計について

### ○乳がん検診部会 令和6年2月15日（木）

- (1) 美容目的で片側のみインプラント挿入されている方の撮影について
- (2) ガイドラインに則した乳がん検診について

### ○子宮頸がん検診部会 令和6年3月5日（火）

- (1) これからの対策型健診としての子宮頸がん検診のあり方について
- (2) 子宮頸がん検診へのHPV検査単独法導入について
- (3) 令和5年度子宮頸がん検診実施数の報告
- (4) HPV検査実施状況の報告

## 2 指導事業

事業所や市町村の保健事業を支援するため、産業医による一般指導、医師・保健師等による講演指導及び健康運動指導士による運動指導を行った。

講演指導と運動指導は、市町村等でのイベント再開により、顧客数・実施回数ともに増となった。一般指導は、病院（1か所）の産業医業務が減となった。

項 目		令和5年度	令和4年度	増減数	増減率(%)
一般指導 (産業医業務等)	顧客数	40 件	42 件	▲ 2 件	▲ 4.7
	回 数	259 回	266 回	▲ 7 回	▲ 2.6
講演指導 (医師・保健師等による講演指導)	顧客数	15 件	9 件	6 件	66.6
	回 数	24 回	16 回	8 回	50.0
運動指導 (健康運動指導士による運動指導)	顧客数	13 件	8 件	5 件	62.5
	回 数	36 回	24 回	12 回	50.0

## 3 作業環境測定・技能講習事業

### (1) 作業環境測定事業

安全で快適な職場環境の形成のため、有害物質を取扱う事業所の作業環境測定を実施するとともに、保育園、学校、公共施設などにおける有害物質の測定・分析を実施した。

新規事業の防じんマスク・フィットテストは、4月から順調に実施件数を伸ばし、年間で27事業所、683人を実施した。

特定化学物質障害予防規則の改正を受け、令和4年度に増加した溶接ヒューム分析がほぼ実施済みとなったことなどから、環境測定・分析が40件の減となった。

項 目	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率(%)
作業環境測定	220 件	208 件	12 件	5.7
環境測定・分析	158 件	198 件	▲ 40 件	▲ 20.2

### (2) 技能講習事業

有害物質を取扱う作業を指揮する作業主任者を養成するため、作業主任者技能講習を実施した。

特定化学物質等作業主任者は、実施事業所の減少などにより112人の減となった。

項 目	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率(%)
鉛作業主任者	34 人	7 人	27 人	485.7
特定化学物質等作業主任者	51 人	163 人	▲ 112 人	▲ 68.7
有機溶剤作業主任者	57 人	101 人	▲ 44 人	▲ 43.5
石綿作業主任者	83 人	81 人	2 人	2.4
合 計	225 人	352 人	▲ 127 人	▲ 36.0

#### 4 広報・普及啓発事業

##### (1) 積極的な広報の展開

がん検診、メタボ保健指導、ピンクリボン運動に関するスポットCMをFM NACK5で放送した。

##### (2) 複十字シール運動

公益財団法人結核予防会が行っている「複十字シール運動」に埼玉県支部として参画し、広く募金への協力を呼びかけた。

また、行政機関、医療機関等へ複十字シール運動のリーフレットや結核予防に係るパンフレットを配付した。

さらに、埼玉県地域婦人会連合会とともに埼玉県知事を訪問し、複十字シール運動への協力を依頼するとともに、JR川越駅で4年振りに街頭募金を実施した。

複十字シール募金	令和5年度	令和4年度	増減額
	695,144 円	622,910 円	72,234 円

##### (3) 会員募集事業

がん対策などの普及啓発活動を推進するため、埼玉県、市町村、医師会及び事業所等の賛同を得て、賛助会員の募集と一般寄付を募った。

項 目		令和5年度	令和4年度	増減額・数
賛助会員	金 額	142,000 円	133,000 円	9,000 円
	件 数	16 件	14 件	2 件
一般寄付	金 額	60,000 円	680,670 円	▲ 620,670 円
	件 数	5 件	11 件	▲ 6 件

##### (4) 「結核予防週間」及び「がん征圧月間」における啓発活動

「結核予防週間」（9月24日～30日）及び「がん征圧月間」（9月）に合わせて、埼玉県、市町村、埼玉県医師会・地区医師会等の協力を得て、ポスター・パンフレット・リーフレット等を配付した。

また、埼玉県庁、越谷市保健センター、事業団施設に「結核予防週間」及び「がん征圧スローガン」の懸垂幕・横断幕を掲出した。

##### (5) 視聴覚教材の貸出し・啓発資材等の提供

市町村、企業、関係団体等へ、がん予防等に関するDVD、啓発パネル等の視聴覚教材や乳がん触診モデルを貸出すとともに、リーフレット等の啓発資材を提供した。

##### (6) ピンクリボン運動

埼玉新聞社のピンクリボン応援企画に合わせて、同社の朝刊（10月23日）へがん征圧スローガン及び乳がん検診啓発のメッセージ広告を掲載した。



**(7) 乳がんをなくすほほえみ基金事業**

日本対がん協会の「乳がんをなくすほほえみ基金」から発行された乳がん検診無料クーポン券を配布するとともに、乳がん検診を実施した。

**(8) リレー・フォー・ライフ・ジャパンへの協力**

県内3大会（所沢・川越・さいたま）に「TEAM健康づくり」としてブース出展し、リレーウォーク及びがん予防に係る啓発活動（リーフレットの配布、パネル・乳がん模型の展示等）を実施した。

また、各大会へマンモグラフィ検診車を派遣し、無料乳がん検診を実施した。

**(9) 各種イベントへの後援**

母の日キャンペーン	主催：あけぼの会あけぼの埼玉
第48回埼玉県民のための“がんの集い”	主催：埼玉県立がんセンター
第14回埼玉県民がんサイエンスサロン	主催：埼玉県立がんセンター
令和5年 全国「検査と健康展」埼玉会場	主催：埼玉県臨床検査技師会
ピンクリボンの集い2023	主催：ピンクリボンの会きたもと

**(10) 実習生の受入れ等**

看護師、保健師の免許取得を目指す学生を実習生として受入れ、研修を行った。

また、吉見町商工会が主催する中学生社会体験チャレンジ事業に協力した。

早稲田医療技術専門学校 保健学科	40名
人間総合科学大学 看護学科	40名
埼玉医科大学 保健医療学部 看護学科	23名
吉見町立吉見中学校 社会体験チャレンジ事業	3名

## 5 その他

### (1) X線画像読影システムに対するサイバー攻撃への対応

令和6年1月29日(月)、X線画像読影システムがランサムウェアによるサイバー攻撃を受けたことを確認した。被害の拡大を防止するため、直ちにネットワークを遮断するとともに、埼玉県等の関係機関への報告を行った。

2月3日(土)に埼玉県警、システム会社立会いのもと、専門の調査会社が侵入経路や個人情報漏洩の有無などに関する調査(フォレンジック調査)を開始した。

3月21日(木)に提出された調査報告書は、「個人情報のデータ窃取と漏洩の痕跡は確認されなかったが、データ窃取の有無を完全には断定することはできない」との結論であったことから、その旨を市町村及び事業所等に通知するとともに、個人情報保護委員会と調整の上、個人あて通知を行う準備に着手した(個人あて通知は4月以降順次実施)。

### (2) 業務の効率化

業務処理の迅速化及び時間外勤務の削減のため、情報管理課に導入したRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)のライセンスを追加し、手動による定型業務(職域の定期健診結果出力作業・学校健診の名簿作成作業等)の自動化を図った。

### (3) ペーパーレスの推進

総務課において勤怠管理システム(クラウド版)を導入するなど、各部門においてペーパーレスを推進した。

### (4) 健(検)診・検査機器等の整備

マンモグラフィPACSサーバー及びマンモグラフィ画像観察装置、超音波検査装置、尿自動分析装置、便潜血測定装置の購入など、事業の実施に必要な機器の更新整備を行った。

## II 会議等の開催

### 理事会・評議員会

- 令和5年5月15日（月） 第1回理事会（みなし決議）
  - (1) 令和5年度第1回評議員会の開催について
  
- 令和5年5月30日（火） 第1回評議員会（みなし決議）
  - (1) 評議員・理事の選任について
  
- 令和5年6月5日（月） 第2回理事会（埼玉県医師会 大会議室）
  - (1) 令和4年度事業報告について
  - (2) 令和4年度決算について
  - (3) 評議員会開催日等について
  - (4) 役員（理事長・専務理事）の職務執行状況について
  - (5) 中期経営計画の進捗状況について
  
- 令和5年6月20日（火） 第2回評議員会（埼玉県県民健康センター 大会議室A）
  - (1) 令和4年度事業報告について
  - (2) 令和4年度決算について
  - (3) 理事・監事の選任について
  
- 令和5年6月20日（火） 第3回理事会（みなし決議）
  - (1) 代表理事（理事長）等の選定について
  
- 令和5年8月8日（火） 第4回理事会（みなし決議）
  - (1) 令和5年度第3回評議員会の開催について
  
- 令和5年9月11日（月） 第3回評議員会（みなし決議）
  - (1) 評議員の選任について
  
- 令和5年11月10日（金） 第5回理事会（みなし決議）
  - (1) 令和5年度第4回評議員会の開催について
  
- 令和5年12月20日（水） 第4回評議員会（みなし決議）
  - (1) 理事の選任について
  
- 令和6年3月12日（火） 第6回理事会（埼玉県県民健康センター 中会議室）
  - (1) 令和6年度事業計画について
  - (2) 令和6年度収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて
  - (3) 役員（理事長・専務理事）の職務執行状況について
  - (4) 令和5年度事業実績・決算見込みの概要について

## 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。